

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐



土城高級中學
112年度日本教育旅行

【表紙】台湾台南市の中高生が本町を訪問

台湾と甲佐の生徒が交流

9

September 2023

No.650

【特集】奥名克美町長退任のあいさつ

16年間を振り返る

広報こうさ R5.9

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 甲佐の秋の風物詩「甲佐蚤の市」が開催
- 04 奥名克美町長退任のあいさつ
- 06 台湾台南市の中高生が本町を訪問
- 07 1泊2日野外キャンプ「あつまれ子どもたち」
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 甲佐町探訪／人権
- 14 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 甲佐町商工会青年部長・大村純一さん

—— 表紙の写真 ——



8月10日（木）～13日（日）
4年ぶりに台湾と本町の中高生との国際交流が行われました。写真は甲佐神社で撮影したものです。お賽銭の文化は日本独自のものとこと。台湾の皆さんのお金を投げ入れる行為には、少し戸惑う様子が見られました。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（7月31日現在） 🌱

総人口

10,176人 男 4,890人／女 5,286人

前月比

-15人 男 -3／女 -12

○出生 3人 ○死亡 14人
○転入 17人 ○転出 20人

総世帯数

4,433世帯 前月比 +8



イベント開催の最新情報は、公式ホームページでご確認ください



◆あなただけの宝物を探しに商店街へ出掛けてみませんか

甲佐の秋の風物詩「甲佐蚤の市」が開催

COSA NOMINOICHI VOL.11

■甲佐のにぎわいをつくる 秋の一大イベント

10月1日(日) 甲佐の秋の一大イベント「甲佐蚤の市」が開催されます。

空き家や空き店舗が目立つ商店街の活性化や町内外の若者などの交流、本町のPRなどを目的に、甲佐町商工会の青年部を中心とした甲佐蚤の市実行委員会(大滝祐輔委員長)が主催。

町内外から駆けつけたお店には、店主自慢のアンティークや色とりどりの手作り雑貨が並びます。宝探しをするようにあなただけの一品を、この日限りのマーケットで見つけてみませんか。

■ロンドンバスや陽気な音楽も会場にやって来る

今年も甲佐の秋の田園風景を楽しむ2階建てのロンドンバスや陽気な音楽を奏でる

路上パフォーマンスなどが登場予定。

また、飲食ブースでは、甲佐ブランド「こうさんもん」認定品をはじめ、町内外の飲食店が出店します。

▼開催日

令和5年10月1日(日) 午前10時～午後4時

※雨天決行・荒天中止

▼出店者

・物販：約80店

・飲食：約30店

▼会場

甲佐町商店街一帯

▼駐車場(予定)

・甲佐小学校グラウンド

・甲佐町商工会横臨時駐車場

・甲佐町役場

※駐車台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

▼甲佐蚤の市実行委員会

(甲佐町商工会内)

☎096・234・0272

16年を振り返る 奥名克美町長退任のあいさつ



このたび、8月31日の任期満了をもちまして、4期16年間にわたる町長職を退任することとなりました。平成19年9月から第8代目の甲佐町長に就任し、今日まで町民の皆さまには公私ともに格別のご支援、ご厚情を賜り、無事に職責を果たすことができましたことに、心から厚くお礼申し上げます。

16年前の初当選から今日にいたるまで一貫して、「甲佐町の再生と町政の安定」を政治信条として町政運営に携わってまいりました。おかげさまで、そうした町の姿勢が国や県との強い信頼関係につながり、その結果として従前からの多くの町の課題や懸案事項を解決に導くことができた例も少なくないと考えます。

振り返りますと、私は、生まれ育ったふるさと甲佐町を何とかしたいとの強い思いから町長選挙に立候補することを決意し、町民の皆さまの絶大なご支援をいただき、町長に就任することができました。

町長就任後は、第3子以降の出産祝い金の増額や中学校3年生までの医療費無償化などによる子育て支援の強化に努める一方、地域活性化の一翼を担う「特産品開発事業」などに取り組んでまいりました。

平成23年に東北を襲った東日本大震災では、本町も宮城県東松島市へ職員を派遣するなど、東日本大震災に学び、国土交通省、町の建設業協会などとの大規模災害時の支援協定を締結し、「災害に強いまちづくり」を進

めてまいりました。

本町でも平成28年4月に熊本地震、6月に梅雨前線豪雨災害と立て続けに未曾有の大災害が発生しました。町としても町民の皆さまが一刻も早く、安全・安心に暮らす環境を整えて復旧・復興に力を注ぐことができるよう、り災証明書発行に向けた家屋被害調査をいち早く実施し、続く応急仮設住宅建設および家屋解体などは県下で最初に着手いたしました。

これまでには、住まい復興拠点施設の整備をはじめ、田口橋の改修、更には熊本地震からの復興シンボルとして整備を進め、今年3月に完成した「熊本甲佐総合運動公園」(通称：Kパークこうさ)など、これまで歩んできた復旧・復興の道のりを思うと感慨深いところです。

退任を迎える今、町長としてやり遂げられなかった事業もあります。まちづくりにゴールはありませんので引き続き、町民の皆さまには町政に対する一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この「ふるさと甲佐」で本当に多くの人と語り、県内および近隣の自治体首長と交流を深めることができましたことが、私の大きな宝となりました。16年間の長きにわたり、町政の舵取り役という重責を務めさせていただき、誇りに思い、町民のご厚情に改めてお礼申し上げます、退任のあいさついたします。



▲整備された災害公営住宅（甲佐地区）



▲「陣ノ内城跡」国指定答申に関する記者発表



▲甲佐ブランド「こうさんもん」のロゴマーク



▲冬営業を開始した甲佐町やな場

奥名町政16年間の主な出来事

2007年（平成19年）
町長就任

2008年（平成20年）
第3子以降の出産祝い金の増額

2009年（平成21年）
甲佐町総合型地域スポーツクラブ発足

統合甲佐小学校の校舎・給食センター完成

中学校3年生までの医療費無償化

特産品開発事業に着手

2010年（平成22年）
「緑川上流通槽碑」、「下豊内の逆修碑」、「薬王寺の宝篋印塔」、「津志田の逆修碑」が町指定文化財となる

町内全域を対象とした光ブロードバンドのサービス開始

2011年（平成23年）
第6次甲佐町総合計画策定

東日本大震災復興支援のため町職員を派遣

国交省と「大規模な災害時の応援に関する協定」を締結

暴力団排除に関する合同調印式

2012年（平成24年）
国、県、町が配信する災害情報を携帯電話で受信できる「エリアメール」を配信開始

甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度開始

2013年（平成25年）
甲佐中学校新校舎完成

「新甲佐町史」発行

「ろくじ館」リニューアルオープン

2014年（平成26年）
乙女・大沢水地区農免農道が開通

2015年（平成27年）
国交省で「甲佐地区かまちづくり」計画が登録

2016年（平成28年）
熊本地震（4月）、梅雨前線豪雨災害（6月）発生

2017年（平成29年）
甲佐町フィットネスセンターオープン

2018年（平成30年）
甲佐町空き家バンク制度を開始

熊本甲佐総合運動公園整備開始

第四水源（田口）水道供給開始

2019年（令和元年）
子育て支援住宅「ヴェルデ甲佐」、災害公営住宅、防災公園完成

地震で被災した田口橋が開通

乙女高齢者福祉センター完成

2020年（令和2年）
井戸江峡交流拠点施設「COMMON IDOE」、古民家交流拠点施設（旧西村邸）がオープン

2021年（令和3年）
陣ノ内城跡が国史跡に指定

美里町と包括連携協定を締結

第7次甲佐町総合計画策定

2022年（令和4年）
美里町と「避難所相互利用に関して定めた覚書」を締結

やな場冬営業開始

2023年（令和5年）
「熊本甲佐総合運動公園」全面供用開始

美里町の図書室との相互利用が開始

町長退任

▼子育て支援住宅「ヴェルデ甲佐」



▼田口橋の開通式



▼美里町との包括連携協定締結式



▼復興のシンボル「熊本甲佐総合運動公園」完成式典



台湾の中高生と国際交流を深める

台湾台南市の中・高校生が本町を訪問

8月10日（木）～13日（日）台湾台南市の中高生が国際交流で本町を訪れました。

自然や文化など、生活習慣の違う環境の中での交流事業を通して国際社会に対応できる人材を育成していくことを目的に、甲佐町国際交流協会が平成27年度から台南市の土城高級中学校との相互交流を実施しており、今年度は台湾から来町。本町の中高生などと交流しました。



▲川平キャンプ場での染め物体験で交流を深める ▲甲佐神社で参拝の作法を学ぶ



▲宿泊施設でギター演奏を披露する台湾の生徒 ▲甲佐中学校を見学

台南市の中学生・高校生15人と引率の教師など総勢20人が、8月10日（木）に井戸江峡交流拠点施設「COMMON I D O E」で、本町の中高生と対面し、交流を開始しました。甲佐町国際交流協会会長の田上浩輝教育長が歓迎のあいさつを述べ、本町を代表して上妻士郎さん（岩下一区・甲佐中3年）が「日本の歴史や文化を学びながら、楽しい3日間にしましょう」とあいさつしました。

参加者たちは、宿泊交流や川平キャンプ場で染め物を体験し、やな場や甲佐神社を見学。また、南阿蘇村でのそば打ち体験、草千里、熊本城などで日本の文化を学びつつ、生徒同士の交流を深めました。

外国に興味
がわきました

甲佐中学校3年
上妻士郎さん
(岩下一区)



海外の人と交流できる機会はなかなかないと思い、参加しました。日本語が伝わらないので簡単な英語で話したり身振りや手振りを使ったりしてコミュニケーションをとりました。今回の経験で外国に興味が変わりましたので、実際に海外へ行ってさまざまな文化に触れてみたいと思いました。

今回は台湾の皆さん
を迎える側として

熊本商業高校2年
眞下一蓮さん
(下横田区)



中学1年生のときに、この事業で台湾へ行き、台湾の文化や交流を楽しみました。今回は迎える側として日本の文化を知って欲しいと思い、応募しました。前はあまり自分から話すことができませんでしたが、今回は積極的に話しかけることができました。機会があればまた台湾に行きたいです。



◀自分たちで起こした火で炊いたご飯を手に笑顔を見せる子どもたち

自然に触れて心を豊かに

1泊2日野外キャンプ「あつまれ子どもたち」



▲火おこしを行う子どもたち

■自然に親しむ野外体験

7月25日（火）～26日（水）川平キャンプ場で、野外キャンプ「あつまれ子どもたち」が開催されました。

子どもたちが1泊2日のキャンプを通じて、緑川などの自然に親しむとともに、共同生活することで団体行動の大切さを学ぶことなどを目的に甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。町内の小・



▲木工教室で電動糸のこぎりに挑戦する子どもたち

中学生13人が参加しました。
1日目は、県立装飾古墳館の村上光治さんの指導のもと、子どもたちは、古代組紐づくりや古代火おこしなどを体験。
2日目は、甲佐町公民館自主講座「木工教室」で講師を務める森芳輝さんの指導のもと「木工教室」が行われました。子どもたちは、電動糸のこぎりを使い、動物などが描かれたオリジナルのパズルを作りました。



▲甲佐未来塾で熱心に授業を受ける甲佐中の生徒たち

甲佐中生徒に学びの機会を 甲佐未来塾が7月21日（金）開塾

7月21日（金）甲佐中学校で「甲佐未来塾」が開塾されました。同塾は、町教育委員会が同中（西本仁史校長）の生徒の学力および地域の教育力の向上を図ることを目的に開催。受講を希望した1～3年生の約70人が参加しました。講師として卒業生や元教員などが夏休み期間を利用し、全14回の日程で英語と数学の授業を実施しました。



▲緑川改修期成会を代表して、廣瀬局長に要望書を手渡す奥名町長

水害から地域を守るために 緑川の河川整備の促進を国交省に要望

7月20日（木）緑川水系の治水対策などの事業や管理を行う国土交通省に対して、緑川改修期成会（奥名克美副会長）が堤防の整備など河川整備促進について要望活動を行いました。奥名町長は「安全・安心な地域づくりのために、緑川の早期整備の促進をお願いします」と述べ、国交省水管理・国土保全局の廣瀬昌由局長に要望書を手渡しました。



▲全国大会に出場した馬場美蘭選手

馬場美蘭選手が全国大会で躍動 第8回プレミアムリーグU-11チャンピオンシップ2023

7月25日（火）～27日（木）宮城県で第8回プレミアムリーグU-11チャンピオンシップに少年サッカーチーム「エスペランサ熊本」のメンバーとして馬場美蘭選手（甲佐小6年・有安区）が出場し、得点ランキング8位に輝きました。馬場選手は「今大会で感じた自身の課題である体幹や走力をはじめ、自信のある技術をさらに磨いていきたいです」と話しました。



▲九州大会に出場した濱結菜選手

濱結菜選手が九州大会に出場 第41回九州少年柔道大会

7月1日（土）・2日（日）長崎で開催された第41回九州柔道大会に甲佐町総合型地域スポーツクラブの甲心館に所属する濱結菜選手（甲佐小5年・横田区）が出場しました。濱選手は「九州大会に出場し、強い対戦相手と試合ができて、良い経験になりました。2回戦敗退で悔しいですが、次の大会では上位に入れるように練習に励みます」と話しました。



▲故山崎警部補慰霊祭に参列する参加者たち

地域の安心を守る誓いの日 故山崎警部補慰霊祭

7月31日（月）仁田子の緑川河川敷に鎮座する故山崎貴仁警部補の遺徳をしのび、慰霊祭が開催されました。慰霊祭は昭和46年7月31日に大雨で増水した緑川の中州で助けを求める中学生の救助活動中に殉職した山崎警部補の意思を受け継ぐために、御船警察署が毎年、同人の命日に実施。同署の堀田博士署長や署員などが参列し、冥福を祈りました。

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

7月26日（水）町本庁舎で本町へ寄附いただいた株式会社三浜測量設計社（熊本市・志水共一代表取締役）と山王株式会社（熊本市・深水弘一代表取締役）に感謝状が贈られました。

株式会社三浜測量設計社は、九州内で測量業・設計業・補償コンサルタント業を主に行う企業で、例年あゆまつりの花火に協賛いただいています。

山王株式会社は橋梁補修工事、土木工事、建築工事などを行う企業で、本町の熊本地震からの復旧・復興として町が計画した「住まい復興拠点施設」の災害公営住宅などの建設にも携わりました。

今回、2社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや新しい「ひと」の流れによる交流人口の拡大、関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする、本町の地方創生の方向性などをまとめた「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲北早川公民館で大正琴を演奏する「大正琴」教室の皆さん

大正琴の音色に魅了 町公民館出前講座

7月26日（水）北早川公民館で町公民館出前講座「大正琴演奏会」が開催され、地域住民ら13人が琴の音色を楽しみました。大正琴は、鍵盤を左手で押さえて右手のピックで弾きながら演奏する琴の一種。町公民館自主講座の「大正琴」教室に参加する7人が、「荒城の月」や「ふるさと」などを披露しました。参加者からは琴の音色と一緒に口ずさむ姿が見られました。



▲企業版ふるさと納税感謝状贈呈式に参加した株式会社三浜測量設計社の志水なるみ副社長（上）と山王株式会社の深水啓太副社長（下）

健康だより

出口 萌 さん
(保健師)

お酒と上手に付き合しましょう

皆さんは普段どれくらいお酒を飲んでいますか。適量のアルコールはストレス発散効果や血行促進、食欲増進などの効果があります。しかし、過度の飲酒は肝臓への影響だけではなく、肥満や生活習慣病の原因になるなど、身体にさまざまな影響があります。

●体内でのアルコールの分解

アルコールは胃から20%、小腸から80%が吸収され、大部分が肝臓で処理されます。肝臓内でアルコールは、吐き気や動悸などの原因となるアセトアルデヒドに分解され、その後、酢酸へと分解。最終的に水と二酸化炭素へ分解され、汗や尿、呼吸と共に、体外へ排出されます。

●アルコールの適量はどれくらい？

一般的には1日の純アルコール量20%が適量とされています。女性は男性に比べ、アルコールの分解速度が遅いため、男性の2分の1～3分の2程度が適量とされています。



純アルコール量20%の例として、ビール中瓶(500ml)1本、日本酒1合(180ml)、焼酎25度0.5～0.6合

(100ml)、ワイングラス2杯(200ml)、缶チューハイ7本(350ml)です。

●お酒のエネルギー(kcal)について

お酒はアルコール度数や量に注目されがちですが、エネルギー(kcal)にも注目しましょう。例えば、ビール500mlとご飯1膳(150g)は同じくらいのエネルギーがあります。そのためお酒を飲みながらの食事は、エネルギーの過剰摂取になりがちです。普段飲んでいるお酒のエネルギー量を確認してみましょう。

●お酒と上手に付き合うために

まずは普段の飲酒量を振り返り、適量より多い場合は、減らしていくことが大切です。また、肝臓を休めるためにも休肝日は必要です。週2日休肝日を設けましょう。

空腹時に飲酒すると酔いやすく、胃にも負担がかかります。お酒は、食事やおつまみと飲むようにしましょう。一緒に食べるものは、脂質や塩分が多いものではなく、アルコールの分解や肝臓の働きを助けてくれるたんぱく質やビタミン類を含む、サラダや刺身、冷奴などを選ぶようにしましょう。

●お問い合わせ先

町健康福祉課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

元気が出る脳活～若返らんか“のう”～

甲佐町フィットネスセンターでは、9月23日(土)、30日(土)に「元気が出る脳活教室」を実施します。物忘れに悩む人、予防したい人はぜひご参加ください。

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

●元気が出る脳活

教室では、脳トレや体操など、認知症予防に効果的な体操を行います。教室の

特徴は、笑いながら！楽しみながら運動をしていくことです。

運動が苦手な人でも安心して参加できますので、興味のある人は、ぜひ甲佐町フィットネスセンターへお問い合わせください。

- ・内容 ストレッチ・筋力トレーニング・ラダー運動など
- ・時間 午前10時30分～午前11時30分
- ・定員 20人
- ・参加費 施設使用料のみ
- ・準備物 室内シューズ・タオル・飲み物



▲甲佐町フィットネスセンターで実施する「元気が出る脳活教室」にぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115



舛永 ^{しき} 士毅 ちゃん (4歳)

父・諒さん

母・桃花さん (下田口区)

パパだいすき！



舛永 ^{めいさ} 明紗 ちゃん (1歳)

父・諒さん

母・桃花さん (下田口区)

保育園たのしいな！

9月・10月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

9月21日(木) 午前9時

10月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

9月21日(木) 午前10時

10月19日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

10月6日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

9月12日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

10月20日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

9月12日(火) 午後1時20分

● 9月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

1日(金)	身体測定(身長・体重)
4日(月)	小麦粉粘土遊び
6日(水)	お散歩
8日(金)	ブロック遊び
11日(月)	ぬり絵遊び
13日(水)	おやつ作り(要予約)
15日(金)	敬老の日のプレゼント作り
20日(水)	ままごと遊び
22日(金)	製作
25日(月)	砂場遊び
27日(水)	パズル遊び
29日(金)	しゃぼん玉遊び

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

月日	当番医	電話番号
9月3日	谷田病院	096-234-1248
9月10日	桃崎整形外科	096-235-8111
9月17日	荒瀬病院	096-234-1161
9月24日	谷田病院	096-234-1248

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



動物愛護週間コーナーの紹介

9月20日～26日は動物愛護週間です。同週間は、動物の愛護や適正な飼養について広く理解・関心を深めてもらうために毎年行われています。身近なペットも絶滅が危惧されている動物も、当然ながら大切な命です。今月は動物を身近に感じられる



▲動物愛護週間コーナーにぜひお越しください

ような図鑑やペットの飼い方、生き物の多様性をテーマにしたものなど、動物愛護を考えるきっかけになるものを集めました。この機会にご家族で動物愛護について話し合ってみてはいかがでしょうか。

0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時

9月14日(木) 午前10時30分～

会場

おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

新着図書紹介

小説



乱菊

辻堂 魁 著/光文社

18歳の春、首斬人として生業を継いだ別所龍玄。不浄だが清々しい男の矜持と家族への慈愛、武士の無念を描いた、気迫と感涙の時代小説です。「両国大橋」「鉄火と傳役」など全4話を収録。読み応えのある1冊です。



アリアドネの声

井上 真偽 著/幻冬舎

巨大地震が発生。地下の危険地帯に取り残された女性は、目が見えず、耳も聞こえない。崩落と浸水で救助隊の侵入は不可能で、タイムリミットは6時間。運命はドローン操縦のハルオに託され…。感情を揺さぶられる1冊。



あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。

汐見 夏衛 著/スターツ出版

家を飛び出した中2の百合。目をさますと、そこは戦時中の日本だった。偶然通りかかった彰に助けられた百合は、彼に惹かれていくが、彼は特攻隊員で…。戦争とは何かを考えさせられる1冊。今年12月公開映画の原作。

一般図書



うちの犬が認知症になりまして

今西 乃子 著/青春出版社

夜になると激しく遠吠えするようになった17歳の未来(柴犬・メス)。あっちこっちトイレなど初めてのことに戸惑っていた飼い主が、老犬と暮らすコツを紹介。認知症対策や介護の知恵など、「老いじたく」のヒントが満載。



ぼくはあと何回、満月を見るだろう

坂本 龍一 著/新潮社

世界的音楽家、最後の言葉。自らに残された時間を悟り、教授は語り始めた。創作や社会運動を支える哲学、国境を越えた多彩な活動、坂本家の歴史と家族に対する想い、ガンと共に生きること…。最晩年までの足跡を未来に遺す自伝。



水中ミステリー

井上 たかひこ 著/東京新聞出版

龍馬のハッタリ、クレオパトラの謎、タイタニック探査の裏話…。謎に包まれた文明や人類のいとなみを示す物的証拠が数多く埋没している水中の遺跡。それらを研究調査する、日本の水中考古学の第一人者が紹介します。

永いこと「陣ノ内館」として親しまれていましたが、新しく「陣ノ内城」と呼称が変わり2年になろうとしています。壮大な陣容を誇ることから権力の度合も大方想像できます。そこで別の角度からものを見るのも面白いと思い、この周辺の植物について述べてみました。

まず、春先になると白い可憐な花「スズシロソウ」が私達をお出迎え。最近では温暖化のせいか少し早いような気がします。暑い時はドングリ(クヌギ)の大木が、日陰を演出してくれます。風が吹いた時のオドリコソウのピンクの花びらが揺れる姿は見事です。近年よく外来種の問題が取り沙汰されていますが、この壮大な敷地であって「ススキ」は、まだ外来種の「セイバンモロコシ」にとって代わられてはいません。

そうこうしながら下って行くと正面に緑色のシダの群生を見ることが出来ます。私は最初「オオカグマ」かと思っていましたが、県の博物館ネットワークセンター(宇城市)によると、「コモチシダ」とのこと。そ

の傍にはこれまた「ヘラシダ」も見られます。その両方が約500㎡にわたって群生している様は圧巻です。

更に運が良ければここで「ソクシンラン」という可愛い花に出会えると思いますよ。このように見方を変えたとお城を散策する楽しみが倍増する事間違いありません。



▲陣ノ内城跡を下った場所に生息する「コモチシダ」

お問い合わせ先 町社会教育課 ☎ 096-234-2447 (内線324)

人権 心豊かに暮らすために

差別意識の解消に向けた人権教育を推進

甲佐町人権教育推進協議会総会を開催しました

7月27日(木) 町生涯学習センターで、令和5年度甲佐町人権教育推進協議会総会が開催され、甲佐町人権教育推進協議会基本方針が示されました。

●甲佐町人権教育推進協議会基本方針(抜粋)

すべての町民が心豊かに暮らすために、お互いの人権を尊重し合い差別のない、明るく住み良い地域づくりを目指す。そのため、部落差別(同和問題)を人権教育の重要な柱として捉え、あらゆる人権問題の解決のために、さまざまな機会を通して人権意識を培い、差別意識の解消に向けた人権教育を推進する。

本町では、これまでも部落差別をはじめあらゆる差別を解消するための啓発活動に取り組んできているが、単に人権問題を知識として学ぶだけではなく、身近な日常生活において、互いの人権を尊重する態度や行動を培うことのできる人権感覚を養う必要がある。今後は、町民の日常生活の中での意識

や行動に成果が表れるような啓発などを実施し、広く住民に浸透させる取り組みを強化させる必要がある。特に本年はコロナ禍で縮小を余儀なくされていた活動が再開されることへの期待に加え、第51回熊本県人権教育研究大会が上益城地区で開催される予定であることから、広く情報発信に取り組む。

●お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096・234・2447

(内線324)



▲甲佐町人権教育推進協議会総会で話し合う参加者たち

甲佐町まちづくり協議会



▲抽選会で商品を受け取る参加者（左）とアユのつかみ取りを楽しむ子どもたち

井戸江峡交流拠点施設「COMMON I DOE」で3周年感謝祭が開催

■にぎわいのあるまちを目指して

（一社）パレット（大滝祐輔代表）は、甲佐町まちづくり協議会の一員として、交流人口増加による地域経済の循環を通じた持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

平成28年の熊本地震で被災した「井戸江峡キャンプ場」は全面リニューアルされ、指定管理者（一社）パレットにより、令和2年7月から井戸江峡交流拠点施設「COMMON I DOE」として運営

をスタートし、観光客と地域住民の交流を生んできました。

3周年感謝祭を開催

7月28日（日）リニューアルして3周年を迎える同施設で感謝祭が開催されました。

同イベントは、地域の皆さんに向け、感謝の気持ちを形にしたいと（一社）パレットが主催。アユのつかみ取りやニラ投げ大会などのアトラクションをはじめ、露店には、ならメンコやアユの塩焼きなどが並びました。

多くの人が訪れる場所に

たくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。当施設も皆様のおかげで開業3周年を迎えることができました。今後も地域の魅力を発信しつつ、交流を深めるイベントなどの機会をつくっていきます。



松岡 義明 さん
（一社）パレット

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 06

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

甲佐高校生が盆踊りと竹あかりであゆまつりを盛り上げる

■盆踊り大会に参加

7月23日（日）第72回あゆまつりで甲佐高校の生徒たちが盆踊りを披露しました。

盆踊りが行われたのは4年ぶり。5団体約120人が参加し、商店街を踊りながら練り歩きました。

甲佐高校は生徒、保護者、職員約20人が参加。甲佐高校の法被に身を包み「甲佐音頭」、「火の国太鼓」、「甲佐大橋音頭」の曲に合わせて踊りを楽しみました。沿道からは卒業生や保護者からの温かい声援を受け、参加者は終始、笑顔を見せていました。

参加した生徒は「初めての盆踊りでしたが、沿道にいる皆さんの手拍子や温かい声援を受け、とても楽しい雰囲気の中に参加することができました」と話しました。

■竹あかりであゆまつりを彩る

同日、中甲橋グリーンパークでは甲佐高校の美術部や松橋西支援学校上益城分教室の生徒たちが制作した竹あかりが飾られました。

来場者たちは竹あかりの美しい光に魅了され、足を止め観覧したり、写真を撮影したりする姿が多く見られました。



▲盆踊りに参加する甲佐高校の生徒たち（上）と甲佐高校の生徒たちが制作した竹あかり（下）



甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です ▶

R5.9 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
8/27 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	8/28 口座振替日 (町税務課) 始業式 (町内小中学校)	8/29	8/30	8/31 納期限 夜間窓口 (町税務課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	1 行政区配達 (町総務課)	2
3	4 法律・人権・行政相談 (町民センター)	5	6 金婚夫婦表彰式 (町総務課) マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	7 消費生活相談 (老人いこいの家)	8	9
10 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	11	12	13	14 消費生活相談 (老人いこいの家)	15 行政区配達 (町総務課)	16
17	18	19 心配ごと相談 (町民センター)	20 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課) マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	21 消費生活相談 (老人いこいの家)	22	23
24 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	25	26	27 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	28 口座振替日 (町税務課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	29 夜間窓口 (町税務課)	30

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

かかりつけ医などで個別健診を受けられます

●個別健診で自分の体の状態を確認しましょう

町では、9月1日（金）から個別健診を実施しています。7～8月に実施した集団健診を受診されていない人は、指定医療機関で個別健診を受診することができません。

時間の都合などで集団健診を受けられなかった人は、都合の良い日時を選んで受診できますので、個別健診で自分の体の状態を確認しましょう。

個別健診の対象者には受診券を送付しています。受診の際は事前の予約が必要です。指定医療機関へ直接お申し込みください。

●対象者

令和5年4月1日現在で40～74歳の国民健康保険被保険者で、7～8月に実施した集団健診を受診していない人
※個別健診の対象者には、9月1日（金）の行政区配達でお知らせしています。

※受診券が届いた人でも、国民健康保険の被保険者資格がない場合は受診できません。

●実施期間

9月1日（金）～12月28日（木）

●健康診査内容

体格検査（身長・体重・腹囲・B M
I）、血圧測定、血液検査（血中脂質検査・血糖検査・肝機能検査・腎機能検査）、尿検査、医師の診察など
※がん検診は含まれません。

●受診料（個人負担金）

1300円

●主な指定医療機関

・荒瀬病院（甲佐町緑町331）

☎096・234・1161

・谷田病院（甲佐町岩下123）

☎096・234・1248

・小屋迫医院（甲佐町岩下96・1）

☎096・234・0165

・桃崎整形外科（甲佐町緑町275・20）

☎096・235・8111

※そのほかの指定医療機関については、町公式ウェブサイトをご覧ください。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください▼



【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線108）

あなたの回答が、日本の未来へ活かされます

令和5年住宅・土地統計調査を実施します

令和5年10月1日に「令和5年住宅・土地統計調査」が全国一斉に実施されます。

空き家対策の重要性が高まるなかで、住宅・住生活に関連する基礎資料を得るために全国で実施される大切な調査です。調査の対象となったお宅には、9月23日から9月30の間に、知事が任命した調査員が調査書類を配布しますので、インターネット回答、郵送および調査員への提出のいずれかの方法で回答をお願いします。

●9月頃から順次、調査員が地区の巡回を開始します

建物外観の確認や対象世帯への訪問などを行いますので、ご協力をお願いします。

※調査員や調査関係者には調査で知ったことに関する守秘義務を規定しています。安心してご回答ください。

●令和5年住宅・土地統計調査についての詳細は総務省のホームページをご覧ください

詳細は総務省ホームページをご覧ください▶



【お問い合わせ先】

町企画課 ☎096 - 234 - 1154
（内線237）



国民年金付加年金保険料を納付して 受給年金額を増やしませんか

■国民年金付加年金保険で将来の受給年金額を増やせます

国民年金付加年金制度とは、国民年金第1号被保険者（国民年金に加入している人）および任意加入被保険者（65歳以上の人を除く）が、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、受け取る年金額を増やすことができる制度です。

●定額保険料（令和5年度）
1万6520円/月

●付加保険料
4000円/月

■付加年金額について

付加年金額は、「2000円×付加保険料納付月数」です。例えば、20歳から60歳までの40年間、付加保険料月額4000円を上乗せして納めた場合、40年間で総額19万2千円を余分に支払うこととなりますが、年金受給時に年額9万6千円が加算されますので、2年間で取り戻すことができます。

■付加保険料を納める際の注意事項

納めていただく際、次の点に注意し

てください。

①付加年金保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。

②付加年金保険料の納期限は翌月末日と定められています。

③納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。

④付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要です。

⑤国民年金基金に加入している人は、付加年金保険料を納めることはできません。

⑥月末が土曜日、日曜日、休日の場合および年末の納期限は、翌月最初の金融機関などの営業日となります。

※詳細は、熊本年金事務所または、町住民生活課までお尋ねください。

【お問い合わせ先】

熊本東年金事務所

☎096・367・8144

町住民生活課

☎096・234・1113

(内線103)

経済的負担を強いられている町内の事業者に補助金

町では、コロナ禍におけるエネルギー・食料品などの価格高騰により経済的負担を強いられている町内事業者を支援するために「甲佐町価格高騰重点支援事業補助金」を給付します。

補助金を受け取るには、申請書の提出が必要です。詳しくは、町企画課までお尋ねください。

●対象者（補助額）

・個人事業主（4万円）

町内に事業所を有し、事業を営む個人で事業収入額が50万円以上の者

・法人（8万円）

町内に本社もしくは事業所を有し、事業を営む法人または町長が適当と認める町内に事業所などを有する団体で、事業収入額100万円以上の者

●申請期限

10月31日（火）

詳細は町公式サイトをご覧ください▶



【お問い合わせ先】

町企画課 ☎096 - 234 - 1154（内線232）



くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

ふるさと納税返礼品に関する事業者説明会を開催します

町では、ふるさと納税返礼品の充実と返礼品提供事業者の拡大などを図るため、町内の事業者向けに本町のふるさと納税の取り組みやふるさと納税返礼品などについての説明会を開催します。

▼開催日時

9月7日(木) 午後2時～

▼会場

甲佐町生涯学習センター・ホール

▼対象者

返礼品登録を行っている事業者および返礼品の登録に関心のある事業者

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154

(内線2332)

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111 (代表)
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
(町生涯学習センター)
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111 (代表)
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111 (代表)

道路に張り出ししている木の伐採のお願いについて

道路や歩道への枝の張り出しや倒木などにより、歩行者や自動車などに損害が発生してしまった場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有している人は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの措置を講じてください。

▼お問い合わせ先

県道路保全課

☎096・333・2495

9月は動物愛護月間です

県では、9月を熊本県動物愛護月間と定めています。

ペットを正しく愛情を持って飼育できているか、災害時の備えができているかなど、今一度、動物に対する向き合い方を見つめ直してみましよう。また、県内の各保健所では9月以降、動物愛護に関するさまざまなイベントを開催します。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

御船保健所

☎096・282・0016

消費生活のトラブルは消費生活センターへ

消費生活センターや消費生活相談窓口では、消費生活に関するトラブルについての相談を受け、具体的な解決策について助言や交渉の手伝いをします。また、多重債務に関する相談も受けています。

局番なしの「188」におかけただくと、近くの消費生活センターなどにつながります。相談は無料(通話料金はかかります)で、秘密は守られます。1人で悩まず、お気

軽にご相談ください。

▼お問い合わせ先

県消費生活課

☎096・333・2308

小規模事業場事業主へ従業員の健康管理に取組みませんか

活力ある職場づくりには、従業員の皆さん一人一人の健康が大切です。熊本県では、(公財)熊本県総合保健センターに委託し、小規模事業場への健康支援を実施しています。事業主負担はありません。詳しくは、県健康づくり推進課にお問い合わせください。

▼内容

- ・出張健康セミナー
- ・出張保健指導(40歳未満の人などが対象)

▼お問い合わせ先

県健康づくり推進課

☎096・333・2252

ハロウィンジャンボ5億円
 (1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
 (1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
 この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月20日(水) 2種類同時発売!
 発売期間 9/20(水)~10/20(金)
 公益財団法人熊本市町村振興協会



▼お問い合わせ先
 熊本県歯科医師会
 ☎096・343・8020

歯科衛生士は、県民の皆さんが健康で丈夫な歯を保つために、さまざまな面からその人にあつたお口の健康管理を支援します。皆さんも歯科衛生士の資格を取得して、お口にあつた正しい歯磨きや管理の方法を学び、県民の健康づくりに寄与しましょう。

歯科衛生士の資格を取得しませんか

浄化槽設置の皆さんへ

浄化槽の法定検査を受けましょう!

浄化槽管理(設置)者には、浄化槽法で保守点検、清掃、法定検査の3つが義務付けられています。

保守点検は機器の点検・調整・修理や消毒剤の補給を、清掃は浄化槽内にたまった汚泥などの引き抜きや機器類の洗浄を行うものです。法定検査は、トイレの排水や生活雑排水をきれいにする浄化槽の維持管理が適切に行われ、浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためのものです。

法定検査は熊本県が指定した検査機関(公益社団法人熊本県浄化槽協会)が行いますので、保守点検や清掃を行っていても、次の表に従って必ず検査を受けてください。

検査名	対象	回数
7条検査(浄化槽設置後の水質検査)※	新たに浄化槽を設置した人	浄化槽設置後3~8ヶ月以内に1回
11条検査(定期検査)※	浄化槽を設置している人	毎年1回

※7条検査と11条検査は浄化槽法で定められている検査です。

【お問い合わせ先】

- ・町環境衛生課 ☎096-234-1169
- ・公益社団法人熊本県浄化槽協会 ☎096-284-3355

熊本県生活排水対策イメージキャラクター
 “排水くん”▶



traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	7月	年累計
人身事故	0	9
物損事故	9	107
盗難など	2	5

7月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	+1
原野	10	+2
その他	12	+1
合計件数	25	+4

8月15日現在

tax

町税などの滞納処分(7月分)

種別	件数・金額など
捜索	2件
差し押さえ件数	4件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	169,300円

お知らせ

危険物取扱者試験のお知らせ

消防法の規定に基づき、令和5年度第2回危険物取扱者試験が次のとおり実施されます。

▼試験の種類

- ・甲種危険物取扱者試験
- ・乙種危険物取扱者試験（第1類～第6類）
- ・丙種危険物取扱者試験

▼試験日時

11月5日（日）

▼願書受付期間

- ・書面申請

9月14日（木）～22日（金）

- ・電子申請

9月11日（月）～19日（火）

▼受験地

熊本市、八代市、天草市、玉名市

▼申請・お問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター

熊本県支部

☎096・364・5005

「法の日無料相談会」のお知らせ

10月1日は「法の日」と定められています。この「法の日」を記念し、

司法書士・土地家屋調査士が登記・境界・成年後見・借金問題など無料で相談に応じます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

▼相談内容

司法書士・土地家屋調査士の業務全般に関する事項

▼日時

10月7日（土）午前10時～午後3時

※相談時間は1組30分まで

▼場所

御船町カルチャーセンター（上益城郡御船町大字木倉1168番地）

▼お問い合わせ先

熊本県司法書士会事務局

☎096・364・2889

高齢者のための無料職業紹介所「シニアジョブサポかみましき」

シニアジョブサポかみましき（熊本高年齢者無料職業紹介所）では、60歳以上の人を対象に仕事の紹介・相談などを行っています。来所する場合は、事前に連絡をお願いします。

▼相談日

毎週月・水・金曜日

午前10時～午後4時

▼お問い合わせ先

シニアジョブサポかみましき（県上益城振興局福祉課内）

☎096・282・6776

甲佐町シルバー人材センターであなたの知識・経験・技術を活かしませんか

■会員を募集しています

甲佐町シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業および甲佐町などから引き受け、会員に提供する公共的・公益的な団体です。就業や収入の保障はありませんが、各人の希望と能力に応じた働き方ができます。

●会員資格

60歳以上の健康で働く意思がある人

●仕事の例

- ・技能を必要とする作業：ペンキ塗り、植木の剪定と伐採、大工、左官、網戸張り替え
- ・屋内外の一般作業：建物、公園等清掃、除草、草刈、農作業手伝い、ゴミ片付け、引越時の室内清掃
- ・管理作業：公園管理

■甲佐町シルバー人材センターが県で受賞

7月7日（金）甲佐町シルバー人材センターが熊本県シルバー人材センター連合会から令和5年度「安全・適正就業優良センター」を受賞しました。同センター（増田勇二事務局長）は就業中の事故発生が少ないことなどが評価されました。



▲奥名町長と甲佐町シルバー人材センターの増田事務局長

【お問い合わせ先】

- ・甲佐町シルバー人材センター

☎096-234-0423

9月10日～16日は
自殺予防週間です

毎年9月10日～16日は、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指し、自殺に対する正しい知識を得る「自殺予防週間」です。自殺を防ぐためには、原因となるさまざまな問題を解決し、全ての人にとって「安心して暮らせるまちをつくる」ことが必要です。

1人で悩まずに、身近に相談できる人や相談窓口（フリーダイヤル・無料）にご相談ください。
※詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。



- ▼電話相談窓口
- ・#いのちのSOS
- ☎0120・061・338
- ・よりせいホットライン
- ☎0120・279・338
- ・いのちの電話
- ☎0120・783・556
- ▼子ども向け電話相談窓口
- ・子供のSOS相談窓口
- ☎0120・0・78310
- ・子どもの人権110番
- ☎0120・007・110

くらし安全

9月11日は
「警察相談の日」

警察では、防犯や交通に関すること、暴力団などに関すること、子どもの非行や家庭内暴力に関すること、ストーカー・DVに関すること、「電話で『お金』詐欺」に関することなど、さまざまな悩みや不安を感じている皆さんからの相談に応じます。

警察安全相談室への相談は、プッシュ回線の場合は「☎#9110」、ダイヤル回線では「☎096・383・9110」へ電話ください。

- ▼その他の主な相談窓口
- ・犯罪被害者支援室
- ☎096・381・0110
- ・「電話で『お金』詐欺」相談ホットライン
- ☎096・381・2567
- ・性犯罪被害者の悩み・相談
- ☎096・384・1254
- ・肥後つ子テレホン（少年に関する悩み・相談）
- ☎096・384・4976
- ▼お問い合わせ先
- 御船地区防犯協会連合会
- ☎096・282・1110

甲佐町駅伝競争大会・地区対抗体力づくり駅伝競争大会が開催されます

選手募集中

11月5日（日）甲佐町下豊内周回で第53回甲佐町駅伝競走大会と第49回地区対抗体力づくり駅伝競走大会が開催されます。

同大会は、町民に駅伝競走の醍醐味を伝え、競技人口の底辺拡大と各選手間の親睦融和を図ることを目的に甲佐町スポーツ協会、町教育委員会、甲佐町陸上競技協会が共催。大会当日は、皆さんの熱い声援をよろしくお願いします。

現在、大会出場チームを募集しています。出場希望者は、10月2日（金）午後5時までに甲佐町スポーツ協会事務局（町社会教育課内）までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

甲佐町スポーツ協会事務局（町社会教育課内） ☎096-234-2447（内線323）

- 開催日 11月5日（日）
- 開催場所 甲佐町豊内周回 町生涯学習センター東側スタート

【町駅伝競争大会】

- ・開会式：甲佐町生涯学習センター・ホール 午前8時30分～
- ・スタート：小学生の部 午前9時～
男子、女子、男女混合の部 午前9時45分～
- ・閉会式：競技終了後

【地区対抗体力づくり駅伝競争大会】

- ・開会式：甲佐町生涯学習センター・ホール 午前8時30分～
- ・スタート：午前11時～
- ・閉会式：競技終了後

※詳細は甲佐町スポーツ協会事務局

（町社会教育課内）までお問い合わせください。



詳細は町公式ウェブサイトを
ご覧ください

literary work

うたごよみ ～長月～

「短歌」

塚原暁益 選

梅雨あけて暑さきびしく疲れをり

育てし花に元気もらえり

赤星 文子

初盆つまつまに夫の好みし酒供え

遺影の前に読経続く

池田キヨ子

久々に鈍行列車の旅に出て

幼き日々に思いを馳せる

緒方 明美

泡玉を幾つも作り流れゆく

うるおいの雨早苗生きづき

赤星 延子

今日もまたコロナ感染ニュースあり

マスク暮らしも日常なるか

内田乃武子

「可愛いね」赤ん坊知らず手から手へ

抱かれて足も手もゆらゆらと

吉永由紀子

この夏は猛暑つづきで十五夜の

月の光も熱おびて見ゆ

塚原 暁益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



「肥後狂句」

北川直美 選

こやらしか

浴衣姿でハイポーズ

広田みどり

こやらしか

ママにお土産つくしんぼ

下山 千恵

こやらしか

もみじの手てで耳触る

志垣 光

こやらしか

カメラに寄ってピースする

佐藤 葵

こやらしか

見とるだけでん飽きんばい

平井やよい

こやらしか

他所の孫にも遣い銭

長原 産賀

こやらしか

三步進んでハイハイし

光永 六

こやらしか

靴隠し帰るなと孫

井元あざみ

こやらしか

おまけの品も入れておく

日高 美里

こやらしか

我が孫ながら可愛くて

上田 梅清

こやらしか

こら大物になるどねえ

中村 南幸

こやらしか

ポニーテールでおませちゃん

北川 直美

※「こやらしか」は、甲佐弁で「思いやりの感情を持つ」「動作が可愛い」の意

ひとの動き

7月11日(火)～8月10日(木)届出

お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
有安	山下陽麻莉 ^{ひまわり}	女	賢祐
麻生原	福田隆成 ^{りゅうせい}	男	誠志朗 ほか2人

ご結婚

今月の婚姻夫婦 2組

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
糸田	大塚八さ子	97	八さ子
白旗	井芹和子	85	登
西寒野	有村邦子	78	幸洋
津志田	森口日佐子	98	健
早川	山下ツヤ子	74	ヒサ子
麻生原	北野千鶴子	91	良一
坂谷	山下佳人利	76	黎子
田口	和田盛義	86	節子
世持	園田イツ子	90	由美子
上早川	溜淵キク	101	安人
豊内	小松丸せい子	90	せい子
芝原	里形幸次郎	90	久美子
仁田子	田上誠	71	雅子 ほか4人

Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

秋ナスの酢の物

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



【材料】

ナス	2本
青シソ	3枚
カニカマ	1パック
米酢	大さじ2
薄口しょう油	大さじ1
砂糖	小さじ2
赤酒	小さじ1
ゴマ油	小さじ2

【作り方】

- ①洗ったナスにフォークなどで2～3カ所穴をあけ、1本ずつピッタリとラップで包みます。
- ②①のナスを1本ずつ600ワットの電子レンジで3分間加熱した後、ラップをしたまま冷やします（急ぐ場合は水につけて冷やします）。
- ③ボウルにすべての調味料を入れ混ぜます。
- ④ナスが冷めたらヘタを取り、縦に細長く割きまします（長い場合は半分に切り、割いてください）。
- ⑤③に④のナスと細く割いたカニカマを合わせたら完成です。

※食べる直前まで冷蔵庫で冷やしましょう。

ご存じですか？

ナスに含まれるカリウムは、高血圧の予防やむくみの解消に役立つってご存じですか。旬の時は採れたてナスをたくさんもらったり、お店でも安く買えたりしますよね。そんな時は上手に保存して、無駄なく食べましょう。

【ナスの保存方法】

- 1、【作り方】の①、②の作業後、冷めたら密閉の袋に入れて保存。
- 2、ナスを5～6ミリの輪切りにしてサッと水につけアクを抜き、水気を拭き取ったらザルに広げて2～3日干します。カラカラになればOK。

台湾と本町の、中高生の国際交流の取材では、生徒同士が自国語を話しながら身振り手振りをを使い、一生懸命に自分の想いを伝える様子が見られました。外国人に話しかける一歩を踏みだせない人もいるなか、言葉の壁を進んで超えようとする生徒たちは本当にすごいと思いました。

私は今まで何度か外国人に話しかけることのできる場面に遭遇しながらも、結局話しかけることができずに終わっていた経験があります。「彼らのように一歩を踏み出せるように頑張ります。」

(志)

編集後記

まだまだ暑さが厳しい日が続いています。こまめな水分補給を徹底し、エアコンや扇風機の使用など熱中症対策を心掛けましょう。

ふるさと甲佐 応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・江本 秀斗様	東京都
・山口 修司様	東京都
・志村 隼人様	神奈川県
・豊嶋 直也様	神奈川県

ほか多数

▶令和5年度寄附金額合計

3億8975万円

(7月31日現在)

■お問い合わせ

町企画課

☎096-234-1154

ふるさと納税の詳細はこちらをチェック！▶



大村 純一さん
Omura Junichi

【大町区】

おおむら じゅんいち / 令和5年4月に甲佐町商工会青年部長に就任。10月1日に開催予定の「甲佐蚤の市」の企画・運営にも携わる。

子どもたちのために活気ある ふるさとを未来へつなぐ

「子どもたちが甲佐町に残りたいと思ってもらえるまちにしていきたい」と話すのは、甲佐町商工会青年部長の大村純一さん（大町区）。商工会青年部とは、商工会

の事業を積極的に推進するとともに、地域の振興・発展など新しいまちづくりに取り組む組織のこと。「青年部は、地元を盛り上げるために活動する若手商工業者の集まりと

言えると思います」と話す。

大村さんは自営業の傍ら、甲佐町商工会青年部として本町のイベントである「あゆまつり」や「甲佐町産業文化祭」でも「二ラ飛ばし」や「アユのつかみ取り」に携わり、地域のイベントを盛り上げる役割も担う。10月1日（日）開催予定の「甲佐蚤の市」もそ

のひとつで、大村さんは立ち上げの時から参加している。「来場者が甲佐町で1日を過ごしてもらい、このまちの人の『あたたかさ』を感じ、移り住んでもらえたらという思いでスタートしました」と当時を振り返る。手探りで始めたというこのイベントも今年で11回目を数え、昨年は約2万人と甲佐町の人口の2倍近くの来場者が訪れた。

「今年度は美里町商工会青年部と話し合い、美里町との連携を模索してきました。今回の甲佐蚤の市がどのような形で実施できるかは未定ですが引き続き町単体では難しいイベントにも、両町の強みを活かして取り組んでいきたいです」と町を超えたつながりを意識しつつ新たな取り組みに挑戦する。

本町の振興になくはない存在の青年部だが、部員数の減少が深刻だ。大村さんが入部した16年前は30人ほど

いた部員も、現在では14人。「決して楽とは言えませんが、人との付き合いが多く、そういったつながりが家業にも活かされています。なによりも同じ志を持った仲間とともに何かを成し遂げたときはとても嬉しいですし、やりがいを感じますね」と笑顔を見せる。「子どもたちがこのまちのあたたかさに触れながらイベントを体験して、大人になり笑顔で甲佐を語ってくれれば嬉しいですね」と話す大村さんはにぎわうこのまちの未来を見据えている。



▲昨年の「甲佐蚤の市」で店主との会話を楽しむ来場者